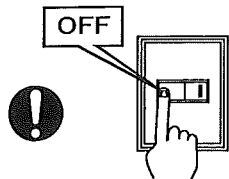


保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

- お手入れの際や、蛍光灯の交換の際は、必ず電源を切ってください。

* 感電の原因となります。



■ 器具のお手入れ

- 汚れが目立ちはじめましたら、きれいな布を石けん水に浸してよく絞ったのちふき取ってください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

- みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。

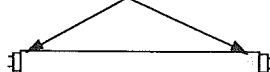
* 傷、変色の原因となります。



■ 蛍光灯の交換時期について

- * 蛍光灯は、口金付近が黒ずみますと寿命ですので、新しい蛍光灯とお取り替えください。

黒ずみますと寿命です。



- 器具に合ったワット数の日立ランプをお求めください。

仕様

器具	仕様	定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ	グロースタート
FBW1606 FBW1607		交流 100V	50Hz または 60Hz	13W	FL10	FG-7E

アフターサービス

- もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式（器具銘板に表示してあります。）故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときにお役にたちます。

購入店名 _____ 電話 _____
ご購入年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111

取扱説明書

保管用

日立蛍光灯器具

HITACHI
Inspire the Next

蛍光灯
ポーチライト
FBW1606
FBW1607 [防雨型]

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。
- 本文中の図記号の意味は次の通りです。



「禁止」を表します。



「必ずしてほしい行為」を表します。



「必ずアース線を接続せよ」を表します。

安全上のご注意

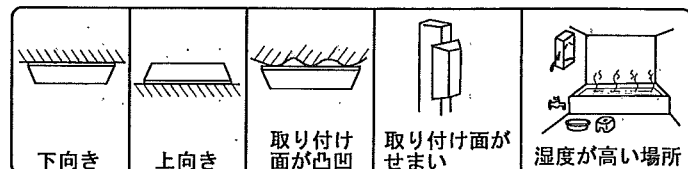


警告

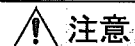
- この器具は、壁面縦付け・横付け兼用型です。このような場所には、取り付けしないでください。



防水性能が保てなくなり、感電・火災の原因となります。



- 器具の取り付け工事は、電気工事店（有資格者）に依頼してください。
* しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- アース工事は、電気設備技術基準のD種接地工事に従って作業してください。
* アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
- 器具の改造、構成部品（ソケットなど）の交換はしないでください。
* 火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まないでください。
* 感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけないでください。
* 過熱し、火災の原因となります。

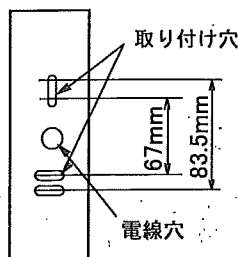


注意

- 定格電圧 交流100V 以外で使用しないでください。
* 過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、蛍光灯の交換の際は、必ず電源を切ってください。
* 感電の原因となります。
- 使用される地域の周波数に合わせて電線を接続し、使用してください。
* この器具は、50Hz（ヘルツ）、60Hz（ヘルツ）共用安定器を使用しています。
* まちがえて使用しますと火災の原因となります。

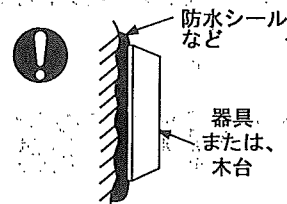
器具を取り付ける前に

- 器具は、取り付け穴を使用して、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



プラスチック製
アウトレットボ
ックスには、取
り付けしないで
ください。
* 落下の原因となります。

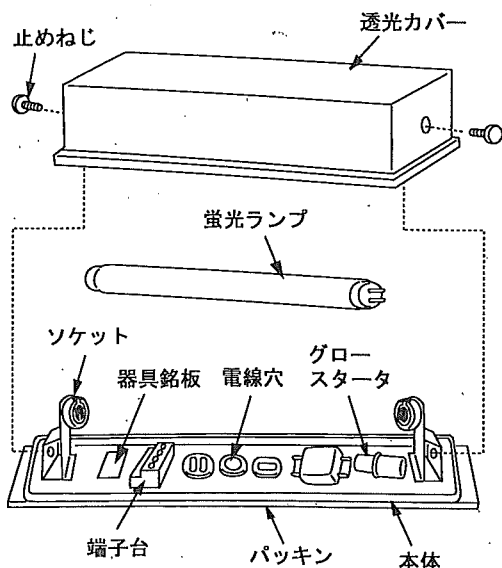
取り付け面に凸凹がある場合は、防水性能を保つため、防水シールなどで器具または、木台と取り付け面とのすき間を埋めてください。



各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

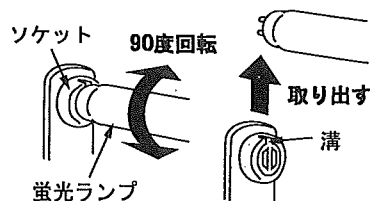
- 下図を参照して、各部品をお確かめください。



- 器具を取り付ける前に次の準備を行ってください。

蛍光ランプの取りはずし

- 蛍光ランプを約90度回し、ソケットの溝から取りはずしてください。



付属品

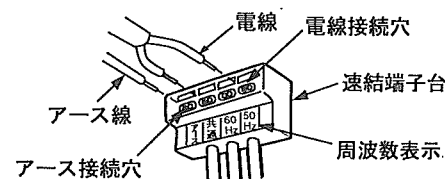


器具の取り付けかた

1. 本体の取り付け

- (1) 本体の電線穴に電線を通し、本体を付属の木ねじ2本で野縁などの補強材のある所に取り付けてください。
- (2) 電線を段むきし、使用する地域の周波数に合わせて、電線接続穴に確実に差し込んでください。

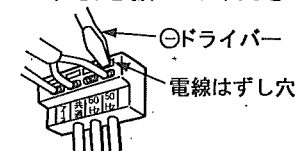
- 適用電線…φ1.6、φ2.0単線



- ⚠ アース線は、必ずアース接続穴に接続してください。

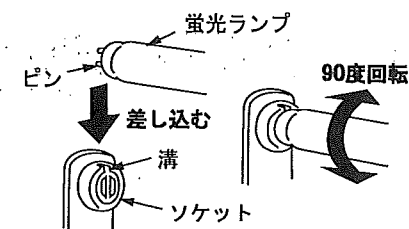
解除のしかた

- 電線ははずす場合は、電線ははずし穴に⊖ドライバーを強く差し込み、引き抜いてください。



2. 蛍光ランプの取り付け

- (1) 蛍光ランプの両端のピンをソケットの溝に差し込み、手ごたえがして止まるまで(約90度)回してください。
- (2) グロースタータがゆるんでいないか確認したのち、点灯確認してください。



3. 透光カバーの取り付け

- 透光カバーをパッキンに押し付けるように本体にかぶせ、止めねじで両側から締め付けてください。

- ⚠ 雨水が侵入しないようしっかりはめてください。

- ⚠ 取り付けましたら、確実に取り付いているかお確かめください。
* 取り付けに不備がある場合、感電、落下の原因となります。

